



KSKS

ばなの木

Vol.63

やっと
本格的な  
秋の至り来てですね。

二〇〇〇年十二月十二日

第三種郵便物承認

毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

編集人: 社会福祉法人「ばなな」

TEL072-277-2163 FAX072-277-2167

堺市中区深井清水町 3488-1

e-mail:tomonoie@almond.ocn.ne.jp

モンキーばなな (生活介護・就労継続B型)

e-mail:banana_net@hotmail.co.jp

サニー・サイト (生活介護・就労継続B型)

e-mail:sp9m7y39@wish.ocn.ne.jp

サニー・ばなな (生活介護)

e-mail:sunny-banana@vesta.ocn.ne.jp

らふたあ (居宅介護・重度訪問介護・移動支援・介護保険)

e-mail:laughter_net@yahoo.co.jp

サポートセンターはなのこみち (グループホーム・相談支援)

e-mail:bnnhana@aioros.ocn.ne.jp

ふりかえれば

昭和、平成を生き抜いてきた私もシルバー世代へ突入しました。今回、脚の手術を受けた入院中に、懐かしい方々との偶然の巡り合わせでの再会が、沢山ありました。

人生において数え切れないくらい多くの人と出会う機会があり、ずっと仲良くできる人もいれば、ケンカ別れをしなくても疎遠になってしまう人もいます。懐かしい人との再会で、思い出が急によみがえり、さらには昔話に花が咲き、忘れていたことまで思い出せたことで、気持ちがりフレッシュできました。

まず、昨年の入院時に知り合った方との再会が始まりで、20年前に某診療所で一緒に働いていた人が看護師で働いていた方や、息子の同級生《看護師》の母と23年振りの再会など、地域包括病棟もあり緊急対応を行っているため、知り合いの利用者の方々との出会い、このように偶然の再会が沢山あり、まさに巡り

合わせであったと実感しています。

昨日と今日の差、今日と明日の差というのは些細なことですが、自分の成長や変化について日々、意識していくことはなかなか難しく感じます。仕事関係の知り合いや、懐かしい方との再会があったことにより、過去を振り返る機会となり、現在と比較してみると、
が出来ました。

また「今を見つめ直す時期なのかも知れないな。」と今後、意図的に捉えていく事も良いことだと思え、こうして新鮮な気持ちを取り戻す事は、この先、令和を力強く歩いていくための力になると思える体験となりました。

サポートセンター はなのこみち

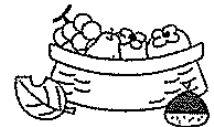
志田山 記子



【ばなな発】

活動報告

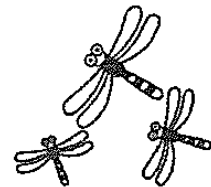
- 【7月】 1日 サニー・ばなな開所
2日、3日、9日、10日 健康診断 (SS)
15日 調理訓練「夏野菜カレー」(SS・SB合同)
30日 サニー・ばなな開所祝い (法人全体)
- 【8月】 1日 PL花火大会 (法人全体)
12日 カラオケ大会 (SS・SB合同)
20日 職場体験受け入れ (SS)
- 【9月】 5日 ボウリング大会 (MB)
大阪880万人訓練 (SS・SB合同)
6日、12日 市民後見人講座実習生受け入れ (MB)
10日 外出訓練「西区救急フェア」(MB)
16日 調理訓練「ひじきご飯」(SS・SB)
23日 外出訓練「イオンモール堺鉄砲町」
(SS・SB合同)
25日 中区消防合同行事 (SB)
27日、30日 日帰り旅行 (SB、MB)



7月20日～9月15日 夏のボランティア体験2019 in 堺(MB・SB)
たくさんのご参加、有難うございました。

研修報告

- 【7月】 8日、23日：キャリアパス研修 (1名)
30日：家族会合同研修「成年後見制度」(19名)
31日：チームリーダー研修 (1名)
- 【8月】 6日、23日：チームリーダー研修 (1名)
19日：法人全体研修「虐待防止」(18名)
21日：高次脳機能障害研修 (1名) 27日：安全運転講習 (2名)
28日：身体障害研修 (3名)
- 【9月】 3日、11日：強度行動障害研修 (1名)
19日：法人全体研修「身体障害について」(18名)
26日：法人職員新人研修 (3名) 30日：食品表示セミナー (2名)



スーパーバイザー養成基礎研修

《講義編》

社会福祉援助の仕事では、一人ひとりが異なる（自分が体験したことのない）他者の生活や人生を理解していく営みが基本となります。そこにあらかじめ用意された答えや正解もありません。様々な人とその生活に関わり続けるために、振り返り、気づき・発見の専門職であります。試行錯誤を続け、学び続けなければならないのは、人が人のことを知りつくすことが出来ないからだと学びました。些細な事も含めた日常の挨拶や電話やちょっとしたやり取り、その時々に関わり、記録や書類の作成、ミーティングなど、誰もみていないところでも、大切にできるかどうか重要だと思いました。素敵な支援者であること、素敵な先輩であることは、人のダメなところは目につきすぐに指摘できますが、意識して見ていないと「ほめる」「認める」ことはできないので、その努力が必要であり、自身の成長にも繋がっていくと感じました。

《演習編》

「ストーカーと呼ばないで」の歌詞が穴あきになっていて、まず一人で想像しながら記入しました。次にグループ内でそれぞれの意見を聞きました。自分と違う意見やヒントやアイデアをもらい、記入できなかった部分も埋める事が出来ました。一人では辿り着けない事も、チームでやることのおもしろさがあり、難しいケース会議や事例検討も、精一杯の想像力を駆使しながらまじめに楽しくやらねばならないと思いました。いろいろな知恵やアイデアを出すのも、新人やベテランもなく、「一人で困らない」「悩まない」、試行錯誤の連続だが、学び続ける姿勢が大切であると思いました。自分が初めての頃を忘れず、困っていた事、不安だった事を思い出しながら後進の職員を支えて、ともに育ちある関係であることを意識できる職員でありたいです。全て自分でやることは使命感や責任感がありそうに思えますが、任せるのが簡単なようで難しいと感じました。全体で考えれば、やはり任せることが自分にとっても伝え方や見守ることで鍛えられる時間を得る事が出来ると分かりました。また、問題解決に際しても一緒に考えていけるよう、自身がその場の空気を作っていることも知っておく必要があると思いました。ともに学び、ともに育つ環境づくりを心がけことにより、利用者へのより良い支援に結び付く事と思い、努力していきたいです。



「障がい者虐待について考える」

虐待とは、立場の弱い者に対して、酷い取り扱いをすること、暴力や体罰などがイメージされるが、「間違った支援なども含むのでは？」との講師の言葉にハッとしました。自分自身では、虐待には遠い存在だと思っていたのが、間違った支援？は、誰にでもあてはまり、経験年数なども関係ないのである。

障がい理解の不足や思い込みにより、適切な支援につながらず、虐待へとつながっていき、善悪ではなくてその利用者にとって、よりよい支援を追及することが大事だと学びました。そして、事業所間で障がい特性の理解や支援の方針の共通認識が必要となる為、話し合い検討する時間や振り返る機会をつくることが大切である。この継続が、利用者の生活の向上、支援力の向上につながるよう、事業所や法人の一員として、常に意識して考え防止につなげていきたいと思う。

「身体障害～脳性麻痺について～」

今回の研修は身体障害の中でも、脳性麻痺に焦点を当てており、その定義から、防ぐことが課題となる骨折までの解説という内容だった。分類では実際の利用者の方に当てはめ、痙直型やアテトーゼ型などそれぞれの特徴を知り、こうした特徴で身体の動作や、姿勢の安定具合などを知ることが出来るので、必要な知識である事が理解できた。障害の部位による分類や合併する症状なども、脳性麻痺を理解する上で重要なものであり、中でも二次障害の一例では、様々な症状が苦しみの原因となり、そのような悩みを抱えている場合があると知った上で、日頃から利用者の方に接する必要があると感じた。

次に重度心身障がいの者の骨折について、骨折種類から学び、折れやすい骨折の部位、支援における原因と対策を知り、どのように接することで骨折が防げるのかを知ることができた。重度心身障がいの者の骨折は、体を能動的に動かす機会が少ないため、症状がでない、判明が遅れやすいとの事だが、運動機能を少しでも損なわないためにも、最も気をつけるべきことであると、サニー・ばなな利用者の機能訓練の話も聴いて強く思った。



モンキーばなな

日帰り旅行に行ってきました。

9月30日(月)に、神戸どうぶつ王国と、カップラーメンミュージアムに行ってきました。この日は、小学校などの運動会の振替休日だったこともあり、たくさんの家族連れが訪れている中、神戸どうぶつ王国では、動物とのふれあいや、買い物、食事など、皆さん、それぞれの方法で楽しんで過ごされました。また、カップヌードル作りでは、皆さん、個性的なデザインの世界に1つだけのカップヌードルを作られていました。後日、食べられた方に感想を聞くと、「美味しかった」という声を頂きました。



ボランティアさん、ありがとうございます。

夏のボランティア体験期間中、今年も、7名の方が来てくださいました。ボランティア体験期間中に限らず、ボランティアさんが来て下さるのは、いつでも大歓迎です。今後ともよろしくお願ひします。



こんな場所に行ってきました

○PLの花火鑑賞会(はなのこみち)

毎年恒例の、はなのこみちでの花火観賞会。今年も、花火がよく見えました。また、夜店をイメージした一円落としや輪投げなど、色々なゲームも楽しめました。

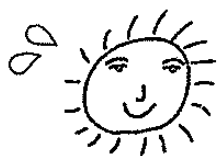
○ボウリング大会(堺浜)

イオンモール堺鉄砲町のフードコートで、お昼ご飯を食べてから、堺浜シーサイドステーションにあるボウリング場で、ボウリング大会を楽しみました。

○西区救急フェア(堺西消防署)

堺西消防署に行つて、心肺蘇生法についてのDVDを見た後、実際に機材を使って心臓マッサージの体験をしました。最後は、救急車や、消防車の運転席に乗せただけ、とても貴重な体験をしてきました。



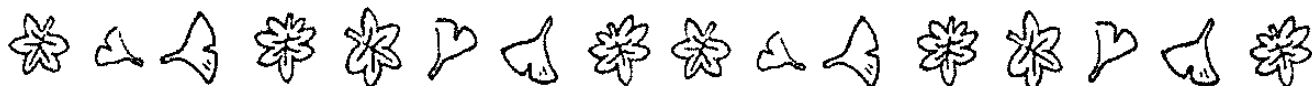


サニー・サイト

猛暑に負けずポスティング!

今年の夏は全国的に大変な猛暑に見舞われましたが、ポスティングを休まず行いました! 7~9月の間は熱中症対策として、十分な水分補給、日よけの帽子、保冷剤を巻いたタオルを首に巻いて、配布時間も普段の半分である30分で配布をしました。8月は連日36℃を超える日があり、「熱中症」警報が出た時は、警報解除となって日が沈んでから職員のみで配布することになりましたが、毎月ポスティングを頑張っている方たちは暑さに負けることなく、夏を乗り越えることが出来ました。

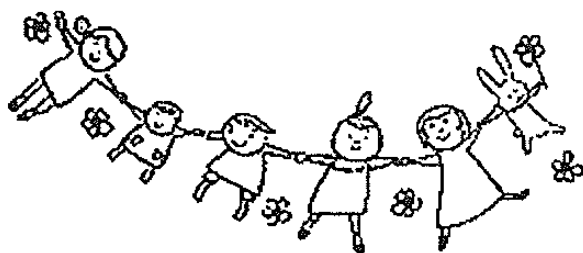
秋になり過ごしやすい気候の中、今では、足取りも軽く「夏は大変でしたね。」と笑い話しにしながら、季節の訪れを醍醐味に感じてポスティングしています。



古墳クッキーご注文いただきました!

前月号に新商品「古墳クッキー」の記事を掲載したところ、ばなな利用者の方と長いおつきあいのあるばなな機関誌の読者の方から古墳クッキーを入れたクッキーの詰め合わせセットの御注文を沢山、頂きました。大切な方への贈り物として、私たちが作ったクッキーを選んでいただけたという事です。

私たちのクッキーを通じて繋がっていくご縁を大変喜ばしく思っております。この度は、本当にありがとうございました。



9月5日(木)に大阪880万人訓練に呼応してサニー・ばななと合同で、防災についての勉強会をしました。防災に関するクイズをテレビに映し、みんなで正解を競って楽しみながら、日常生活を見直すような、タメになる知識をクイズで身につけることが出来ました!

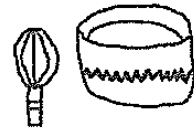
大阪880万人訓練

京都

サニー・ばなな



嵐山に行って来ました



9月27日(金)に初めて、リフト車3台での日帰り旅行に行きました。
 お昼に「京野菜と鶏のすき焼き御膳」を美味しく食べました。
 渡月橋をバックに皆、笑顔で記念写真を撮ってから、着物フォレストを散策しました。
 32種類の京友禅が高さ2mのポールに展示したアートが立ち並んでおり、幻想的な作品にほっこりした笑顔になりました。
 手作り体験では、それぞれの手首のサイズを測り、好きな色のパーストーンやビーズを選んでブレスレットを作りました。
 世界に一つしかないオリジナルのブレスレットが出来上がりました。
 「楽しかった～」と感想話で帰宅車中は賑やかでした。

ありがとうございます



ご近所の畑できれいに咲いている花「ガザニア」を、サニー・ばななの玄関横にある花壇に植えさせて頂きました。
 夕方になると閉じるお花は、日中は元気いっぱいきれいに咲きほこっています。植物が根付く季節を選んでくださり、この度、お裾分けをして下さいました。

サニー・ばななも地域に根付き、地域の方に親しまれるような事業所になれる



ようにしていきたいとおもいます。お近くにきた際は「ガザニア」が咲いている花壇をみてください！

利用者ミーティングを行って、9月に入ってから毎日午後から2つのグループに分かれて、リラクゼーションの時間をつくりました。
 車椅子からプレイマットに降りて身体を横にして自分で手、足を動かす運動をして、職員ができる簡単なストレッチや機能訓練も少しですが取り入れていきます。
 「横になる事で身体の緊張が楽になる。」「気分がゆつくりできる。」と、ゆったりリラクセスされ、一生懸命に取り組まれている作業とのメリハリをつけながら、毎日過ごされています。

リラクゼーション

サポートセンター はなのこみち

堺市長選挙に行く

利用者 2 人と堺市長選挙の投票に行きました。必ず、投票に行かれる利用者と、今回が初めての利用者とヘルパー二人で深井小学校まで行きました。初めての利用者には、選挙管理委員の人が丁寧に投票の仕方を教えてくれました。毎回、投票に行かれる利用者は「市や国に意見をいうには選挙という義務も果たさなければいけない」と思っておられ、決めている人をヘルパーに伝え、丸をつけてもらい、丁寧に投票箱に入れておられました。

PL 花火観賞会

はなのこみち屋上で恒例の PL の花火を鑑賞しました。今年はご近所にお住まいのご家族にも参加していただきました。一緒にじゃんけん大会で盛り上がったあと、百円落とし、輪投げで遊び、かき氷を食べました。「きれいやなあ！」「今年は良く見えるなあ！」とみんなで楽しく夏のひと時を過ごす事ができました。

自分らしい生活を！



重度身体障害/言語障害を持った利用者のお一人が誕生日を迎え 65 歳となりました。(※障害サービスを利用者が 65 歳に到達すると『介護保険』が優先されます。) 障害サービスから介護保険へ切り替わる際の現状と課題(サービス支給量/内容の違い、利用者負担の違い等)は世間でも、関係者の中でも、大きく取り上げられています。

今まで携わった方でも、65 歳に到達し、誕生日を迎えた日に「さようなら。本当は利用したいのに…」と涙して去られた方々のことを思い出します。

その状況を知っているご本人は、誕生日を迎えるまで『長年、住み慣れた環境/障害サービス(生活介護、グループホーム、計画相談)、慣れ親しんだ人から離れるのでは無いかと…』不安の日々を送り、65 歳に到達するまで、行政/障害と介護の聞き取り調査、相談支援専門員とケアマネージャーとの面談、行政/福祉関係機関との意見交換や担当者会議など重ねてきました。ご本人のニーズや思いを実現できるように約 2 か月間、各関係機関が専門的な見地で様々な方法を議論してきた結果、『介護保険サービスを十分に利用でき、何よりも現状の障害サービスも引き続き利用することができる』という方向となり、ご本人が希望する生活を実現することが出来ました。

これも、今まで「悲しい、つらい」経験した方々の思いが声となり「地域、国」へと届き、介護保険移行の課題が改善されたのだと感じました。利用者の方々が地域で『自分らしい生活』を今以上に送れるために、日頃の支援での困り事や思いを地域へ届け、繋げられるように地域福祉計画に取り組み、努めて参りたいです。

地域のみなさんとともに

《年内のイベント参加、バザー出店・販売の予定》

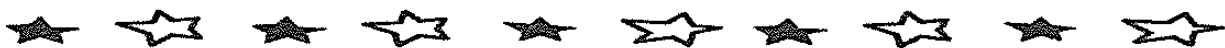
今年も、様々なイベントやバザーに出店させていただける事が決まりました。
お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

- 10月27日(日) 第1回 福祉秋祭り大会[堺支援学校] 12時～15時半
- 11月 2日(土) 0-1 グランプリ[堺山之口商店街] 10時～16時
- 11月 3日(日) 第2回 中区スマイル食フェス[宮園団地内グラウンド] 10時～15時
- 11月 9日(土) 西区ふれあいまつり[西区役所] 10時～16時半
- 11月 9日(土) 第32回 関西矯正展[大阪刑務所] 10時～16時
- 10日(日) 9時半～15時
- 11月23日(土) 第25回 福祉フェスティバル[夕雲公園] 10時～16時
- 11月29日(金) 堺支援学校PTAバザー[堺支援学校] 11時～12時半
- 12月17日(火)～20日(金) 市庁舎バザー[堺市本庁] 10時～17時半



《クリスマスクッキーセット販売のお知らせ》

今年もクリスマスクッキーセットの販売が始まります。セットは3種類です。
300円、500円、1000円のセットには手作りのポストカードが入っています。
また皆様のところへ営業に伺いますので、どうぞよろしく願いいたします！
またホームページにもセット写真を掲載しますので、ご覧下さい。



編集後記

この度の台風で被災された方々には、心からお見舞い申し上げます。
一日も早く、平穏な生活に戻られる事をお祈りいたします。

編集人一同

発行人 関西障害者定期刊行物協会 〒543-0015 大阪市天王寺区真田山2-2 東興ビル4F
二〇〇〇年十二月十二日 第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

定価100円